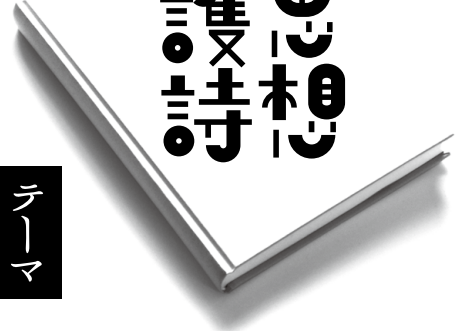


たのしみ なごころ 介護詩



テーマ

【電車】

◎選者・今月のテーマに寄せて

インドのことわざに、「間違えた電車でも正しい場所へ辿り着く」というのがあるらしいです。以前水戸でセミナーがあり、帰りの電車で急いで乗ったら、栃木行きではなく千葉に着いちやいました(笑)。乗り換えて無事に栃木に帰れたんですが、結局は正しい経路で最短じゃなくても帰りたい場所に帰れたので、まずは電車に乗ることが大事なんだと思ってます。

はいこんちよも「本人を主役にした、その人らしい生活を最期まで支援する」という理念というか目的地があり、そこに行きたい人たちが乗っている電車のようなものです。途中下車や途中乗車する人もいるし、最初からずっと乗っている人もいます。最前車両に乗る人もいれば、最後尾車両に乗る人もいます。各駅停車で一体いつになったら目的地に着くんだろうって感じですが、みんな揺られながら同じ景色を眺めて、ゆっくり進んでるのが好きなんです。気づいたら山手線みたいにくるぐる回ってるだけな気もしますが、それはそれで終わりに日常みたいで楽しいです。円は始点と終点がないので、どこから乗っても途中。円は和ともいいます。和は調和の意味。「輪」なら、わからないの「輪」からでないことが「和」。ぐるぐるぐるぐる同じ日を繰り返すことは、平和の象徴なのかもしれません。間違えた電車に乗ってしまったときの絶望感と途方に暮れる感じが、計画をぶち壊し余白をつくり、予定調和から外れてクスクス笑いが込み上げてきます。自分すらもコントロールできないってことこそ、人間らしさなんじゃないかなあ。だけど目的地には、ちゃんと着いちやう。何も困ったことは起きてないっていう不思議。ミッシェンコンプリートよりもミッシェンコンプリートのプロセスこそがおもしろい。そう思えたらどんなに幸せか。4月から小規模有料老人ホームがスタートします。よい介護をつくっていくプロセスをみんなで楽しみみたいです。

間違えた 電車に乗っても 辿り着く

生きたい場所は どこですか？

【電車】小林敏志選

通学の チンチン電車で 恋めぶく

微女(看護師)



選者評

お年寄りたちは、通学のチンチン電車で恋がめぶいたのかなあ。うちの息子たちはチンチン電車って言ったらバカみたいに笑うんだらうなあ。うんちしつこにチンチンおっぱい、子どもからお年寄りまで、年齢も国も超えて下ネタは世界をつなぐ。ちなみにインド人の物売りは、ガネーシヤを見せて大きいゾウさん、全裸でガンジス川沐浴してるおっさんの写真のアソコを指差し、こっちは小さいゾウさんと言って爆笑してました(笑)。



Sさんが 車椅子漕げば 電車道

——私のマサラ(デイケア職員)

ホームでも 電車ごっこで 童心に

——微女(看護師)

早出さんも 始発電車も ありがとう

——微女(看護師)

回想法で^{かいそう} 汽車から電車へ わがはずむ

——微女(看護師)

かたかたと 電車の音で 目が覚めて

——つや姫(介護職)

思い出す 閉じ込めなければ 罪ですか?

——tonotono0472(施設管理者)

なつかしい 赤い電車は 今いずこ

——ライラック(介護職)

なつかしいナ チンチン電車に 乗りたいいな

——ライラック(介護職)

離職後は 電車に乗って 旅に行き

——ライラック(介護職)

なぜ電車 覚えておいてと 試される

——藤脇 聡(医師)

祖母ん家へ あの山あの川 この電車

——藤脇 聡(医師)

乗り過ぎ 婆と語った 無人駅

——藤脇 聡(医師)

源さんは 乗換電車で 武勇伝

——微女(看護師)

神戸っ子 脳裏にあざやか 花電車

——微女(看護師)

介護詩の選考風景を YOUTUBE「たの思想な介護詩チャンネル」で大公開!

YOUTUBE「ななしゃチャンネル」で、介護詩の選考の様子を動画で公開しています。小林さんが「わかる!」「いるんですよ、こういうご利用者!」などと唸りながら詩を味わう様子は必見です。

ぜひ「ななしゃチャンネル」に遊びに来てください。



チャンネル登録を
よろしくー!





またしても 辞める理由は ニン・ゲ・シ・カ・シ・ケ・イ

——でいどりいむ (介護職)

第10波? まだ数えてたの? あ、そう

——私のマサラ(タイケア職員)

虐待 過酷な仕事 背景に

——お父さん(介護職)

夜勤日の 万歩計付け 3万歩

——お父さん(介護職)

野も山も 春のおとずれ 待ちこがれ

——つや姫(介護職)

春風に 梅とさくらの 花便り

——つや姫(介護職)

亡き母の 声が聴こえて 母の日に

——つや姫(介護職)

努力して 利益がでると 下げられる

——tomotomo0472(施設管理者)

7.8 どこからでたの その数値

——tomotomo0472(施設管理者)

もうやめて さらに義務付け いんかい

——tomotomo0472(施設管理者)

怒らない 仲よし子よし だて言葉

——ライラック(介護職)

断捨離し なつかしき物 見いつけた

——ライラック(介護職)

里帰り 懐かしき土地は 更地なり

——ライラック(介護職)

排便操作 マグにセンノに レシカルボン

——でいどりいむ(介護職)

「めまいする〜」 しがみつき スリスリする

——でいどりいむ(介護職)

被災地の 介護状況 案じられ

——でいどりいむ(介護職)

議員こそ 認知症検査を まず受けよ

——藤脇 聡(医師)

爺か婆か どちらかわからぬ 多様性

——藤脇 聡(医師)

選者評

介護職つて、退職理由が人間関係の人めちゃくちゃ多いですよねえ。職員ケアの研修で、「自分は職場に何を求めているか優先順位をつけたほうがよいよ」と伝えています。

① 給与、② 福利厚生(休み)、③ 人間関係、④ キャリア地位名誉役職資格、⑤ ブランド(ここで働く価値)、⑥ やりがい(いい介護したい)。どんなよい職場でも上位2つぐらいしか得られないから、全部を望むのは諦めたほうがよいよと。ない物ねだりで不幸になっちゃう。人間関係は1位にしないほうがいい。なぜなら、人間関係は1日が変わる。いくらあなたがよい関係を築こうとしても相手が嫌ってきたら壊れちゃう。自分次第じゃないことを職場に求めるとどんどんつらくなってしまう。

ちなみに、はいこんちよスタツフは、人間関係の優先順位低い人ばっか(笑)。相手に期待しない人しか続かないのかもしれない。人間関係のために働いているわけじゃないからね。いつの日か、「またしても 働く理由は 介護環境」になつたらいいなあ。そんな日がいつか来ることを願って選句しました♡



小林さんには投稿者のお名前も伏せて選考していただいています。(編集部)

